

会社	会社名	日本たばこ産業株式会社		
概要	従業員数	単体 8,915 人 (2014.12.31 現在)	業種	食料品

## 1. ねらい

事業競争力の強化とイノベーション創出力の向上に向け、ハード面の環境整備とソフト面の意識啓発を通じてワークライフバランスを推進し、「働きやすさ」をベースとしながらも、多様な人財(女性、外国籍、障がい者、高齢者)が能力を発揮できる「働きがい」のある会社/職場を実現する。

## 2. 施策内容

### 育児・介護支援制度

社員一人ひとりが自分のワークスタイルをデザインし、ライフイベントの変化に合わせて柔軟にカスタマイズすることができる。

例えば…

「プライベートの事情のために会社を休みたい」	妻産休暇		配偶者の出産日の前日から3か月以内に5日(有給)
	育児休職 <sup>※1</sup>		子が1歳になるまでの間で希望する期間(特別な事情がある場合は2歳まで)
	早期復職支援休暇		子が1歳に達するまでに復職した場合、1歳に達するまでの月数×2日を付与。子が2歳に達するまで、月2日を上限に取得可能(有給)
	介護休職 <sup>※1</sup>		介護する家族1人につき、730日(暦日)以内で介護が必要な期間 <sup>※4</sup>
「働きながら家族も大切にしたい」	育児	フレックスタイム制 <sup>※2</sup>	子が0歳～小学校6年生の間で希望する期間
		短時間勤務の措置 <sup>※3</sup>	
		所定時間外労働の免除	子が小学校に入学する前までの期間
	介護	フレックスタイム制 <sup>※2</sup>	要介護状態が継続する期間
短時間勤務の措置 <sup>※3</sup>		介護する家族1人につき、730日(暦日)以内で介護が必要な期間 <sup>※4</sup>	
「自分にとって大切な仕事があって、やむを得ず人の手を借りなくてはならない」	認可外保育料補助		
	延長保育利用料補助		業務上の必要により、やむを得ず左記のサービスを利用する場合に、利用料の一部を補助
	学童保育利用料補助		
	ベビーシッター利用料補助		
介護費用補助			

※1・2・3 期間内であれば、何度でも制度利用を再開できる。

※2 コアタイムを除き、社員一人ひとりが30分単位で始終業時刻を決めることができる。

※3 最初の適用単位を30分とし、その30分以後は10分単位で社員一人ひとりが始終業時刻を決めることができる。

※4 「介護休職」・「介護のための短時間勤務措置」をどちらも利用した場合は、期間を合計して730日まで。

### 意識啓発

自分とは異なる価値観や働き方を認め、力を合わせて成果を出す。

- ・育児・介護支援制度にこめた想いを社員一人ひとりに知ってもらうためのコンセプトブックを配布
- ・月1回全マネジメントを対象にeラーニングを実施(対象:約1000名、累計11回実施)  
Ex)育児・介護に関わる一般的な知識、育児・介護支援制度、部下や上司とのコミュニケーション方法
- ・「多様化推進とWLB」をテーマに全執行役員のメッセージを社内イントラサイトに掲載